



一般社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知



NEWSLETTER



スペシャルオリンピックスは知的発達障害のある方のスポーツを応援します。

SO 三重地区競技会に参加して

サッカー

サッカープログラムとして久しぶりの遠征となる SO 三重地区競技会でした。今期の PG はまだ中盤、チームの仕上がりにしてはまだ 50% といったところですが、「それでも三重なんかには負けない！」そんな意気込みでのぞんだ三重競技会でした。大変な準備に追われたであろう三重のスタッフの笑顔に迎えられ大会本番。緊張も試合開始のホイッスルと同時に吹き飛び、元気一杯のゲームを繰り広げてくれました。しかしホームチーム三重のアスリート達の粘り強いがんばりに押されたのか結果は銀メダルと銅メダルというものでしたが、今回も短い 2 日間の 8 つのゲームのなかでそれぞれに成長をみせてくれた愛知のアスリート達でした。しかしコーチとしてもっと嬉しかったのは生活や準備、挨拶や列の並び方にいたるような細かな部分に各アスリートが成長をみせてくれたこと。そしてゲーム後の三重のアスリート達と本当に良い仲間になったと思える笑顔を見せてくれたことでした。

また今回は体調が整わず残念ながら参加できないアスリートもいました。ファミリーが来れないけれどそれでも行くことやる気になってくれただけでもとても残念でした。でも今回ファミリーの「応援には行けないけれど、それでも行きたい？」という問いに「うん。行きたい」とこたえてくれたアスリートと、その子を送り出す勇気を持って頂けたファミリーのがんばりに心から感謝申し上げたいと思います。アスリートだけでなくファミリーも自立をめざしているんだなあと嬉しく感じた出来事でした。

「また次の大会をめざして練習頑張ろうね！」

サッカー HC 本多 裕



水泳

今回水泳ヘッドコーチとして参加させて頂きました。SO の大会引率は初めてで、ヘッドとしても初めてでしたので不安が大きかった 2 日間です。ずっとドキドキしていましたが、アスリートの方が落ち着いてるような感じ取れました。通常のプログラムと違い、生活面では新しい発見があり新鮮でした。競技会はみんなとても頑張っていて、自己ベストが出たアスリート・いつもの力が出なかったアスリートなど様々でしたが、レースを楽しんでいたのが印象的でした。愛知はリレーが初参加だったと言うことで今後の新しい展開と、そして課題もたくさん見つかった大会でした。何より、アスリートを通して私自身が成長させて頂いていることに感謝、感謝です。普段接触のないサッカーのアスリートたちと交流もてたのも、私には感動でした。楽しい 2 日間をありがとうございました。

野口光代



羽鳥峰登山報告

10月17日(土) 天気予報では午後から雨。不安もありましたが山岳会の皆さんのサポートのおかげで、全員無事に登山が出来ました。朝明溪谷に集合したときから小雨が降る中、アスリートたちは元気に出発。当日は事前のルートを変更して林道から頂上を目指し、そこで昼食をとってまた同じルートで下山するコースになりました。普段なら遠くまで見渡せる山頂付近の景色も今日は霧がかかり辺りは真っ白です。途中、イノシシの掘り起こした土のあとなど山に住む動物たちの痕跡を発見。岩の段々になった急な斜面もがんばって登れば、とうとう805mの羽鳥峰山頂に到着です。そこで山岳会の方が準備していただいた熱々の豚汁はとてもおいしく、おかわりした人もいたようです。天候には恵まれなかった9回目となる今年ですが、毎回違った体験をさせていただいて日本山岳会東海支部の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

～登山に参加して～

10月17日、日本山岳会東海支部の方々のご協力の下、鈴鹿・羽鳥峰登山に参加してまいりました。私たち親子に付いて下さったのは、中世古さんと藤本さんという女性の方。ごあいさつも早々に、中世古さんが息子のリュックの中身をチェック。着替えは濡れないように袋に入れて一番底に。カップは取り出しやすいように袋から出して一番上に。中身が動かないようにリュックをきちんと締め。とテキパキと詰め替え。とてもきちんとする方だなと思いました。

それもそのはず、中世古さんは8000m級の山に初めて登頂した女性としてギネスに載っているそう。藤本さんもモンブランに登頂されたとか。すごいお二人に付いていただきざ出発。途中では歩き方、足の着け方、ペース配分などを教えていただきながら頂上に到着。そこで食べた豚汁はもう最高でした。やはり下山途中でしっかり雨に降られましたが、寒くなる前に防寒具を羽織る。汗はすぐに拭く。といった中世古さんの早め早めの対応で、寒さに震えることもずぶ濡れになることもなく安心して下山できました。また雨よけのリュックカバーをビニール袋でいとも簡単に即席で作ってしまうのにもただ驚くばかり。中世古さんの一連の行動、自分の仕事振りとも重ねて思わず反省してしまう自分でした。楽しくて素敵で貴重な体験、どうもありがとうございました。(ファミリー香ノ木潤治)



11月15日ドーム祭典に参加して

愛知県高校生フェスティバル実行委員会などが主催する高校生たちの力を結集しての一大イベントは、秋空のもと盛大に行われ、ドームの外ではドームを一周する271の模擬店がそれぞれ工夫した形で行われ、5万人を超える人々が集まりました。SON愛知は、第8ゲート横に横断幕を掲げ、財務、久保と小木曾で広報パンフレットとボランティア募集チラシを配布しました。申し込みはどうしたらいいのとか、夫婦でボランティアしたいのですがとか、以前参加していたのですが、プログラム会場が遠いので辞めてしまったとか、いろいろなお意見を伺いました。チラシを配るお手伝いをしていただけたのが、広報ボランティアと、父兄の方や先生にチラシ配りを引き受けていただきました。財務二名でのイベント参加は、少々無理があったようです。チラシ配りの応援を先月号NLでお願いしましたが、参加応募は0名でした。広報とボランティア募集にぜひご協力いただきたかったと思います。郷ひろみの歌を最後の一曲だけ聞くことが出来ました。(財務 小木曾)



2009 ALL TOYOTA ビッグホリデー NPO 村に参加して

10/24(土曜日) 秋晴れの最高のお天気に恵まれ、昨年に引き続きSON愛知の広報とボランティア募集を行いました。募金活動は禁止されていたので、ALL TOYOTA様からの日ごろのご支援に対して、もっともっと多くの社員ご家族の皆様にご活動を知っていただく地道な活動となりました。リーフレットの表紙に書いてある「スペシャルオリンピックスを知っていますか。」の文字が消える日を励みに今後も活動していきます。お手伝いの皆様お疲れ様でした。ビッグホリデーにお誘いを頂き何かとお世話していただきましたTOYOTAの関係各所の皆様にお礼を申し上げます。本当に良い天気でした。

財務 小木曾節雄



ALPs in 愛知 活動報告

10月27日に「DJになるゾー！」が最終日を迎えました。7月から4ヶ月間に亘り、CBCの富田和音さんに講師をしていただき活動してきました。

最終日に行った発表会では、収録スタジオをお借りして本当のDJように話することにチャレンジしました。ただ原稿を読むのではなく、強弱つけることや話しかけるようにすること等に注意して工夫し考えることで個性豊かな発表を行い、その際に富田さんがアスリート一人一人の個性に合わせた音楽を選曲して一緒に収録するという方法で行いました。収録後にみんなで一緒に聞いたときは、本当のラジオのDJのようでした。

どのアスリートも気持ちをこめて、練習したところを丁寧に話すことができていました。また昨年よりも緊張せずに発表会に臨むことができました。アスリートのみんなの昨年から成長や4ヶ月間の成長に驚かされ、涙が出そうになるくらいの素晴らしい感動をいただきました。また来年も行うことができたら嬉しいですね！

たくさんの方にご協力やご支援いただき活動することができました。本当にありがとうございました。今回の練習した成果は1年間の発表として企画した、12月に行うクリスマス会で発表していくことができるかと思えます。みなさん楽しみにして下さい。

ALPsサポーター 柴田和宏



SON 愛知 新型インフルエンザ発生報告と対応

報告日	活動 (P=プログラム)	報告者	報告内容	活動や参加者への影響
10/21	ボウリング (名古屋)	アスリート	発症	なし
10/25	卓球	ボランティア	発症 10/25	なし・注意喚起
10/27	サッカー (名古屋)	アスリート	発症 10/26	なし
10/28	バスケット・テニス	アスリート★2	発症 10/24	なし
10/30	バスケット・テニス	アスリート★3	発症 10/27 ★2とのプログラムでの感染関連はない	なし・注意喚起
10/30	サッカー (名古屋)	アスリート	発症 10/30	なし・注意喚起
11/1	テニス	アスリート	発症 11/1 ★3との感染関連はない	なし
11/7	水泳	アスリート★4	発症 10/31	なし
11/12	水泳	アスリート	発症 11/9 ★4との感染関連はない	なし
11/13	陸上 (刈谷)	アスリート	発症 11/10	なし・注意喚起

新型インフルエンザ 最新豆知識

Q: 新型インフルエンザに罹ったらどのくらい安静にしていればいいか？

A: 解熱後 2 日間は本人のためにも他への感染予防でも安静にする必要がある。それ以降は本人の体調次第。

Q: 家族などが発症したらどうしたらよいか？

A: 以前は濃厚接触者として注意が必要だったが、最近は季節性インフルエンザと同じように考えればよく、症状がなければ普通
療安全対策委員長 長屋祥子

細川佳代子 SON 名誉会長のお話を聞きに行きましょう！！

この度 (社)SON・愛知は、椋山女学園大学エクステンションセンターと共催で「共生社会の実現に向けて」のテーマにて、第 19 回椋山フォーラムを開催いたします。第一部 基調講演にて、「可能性への挑戦」の演題で細川佳代子 SON 名誉会長が講演をされます。また第二部では「共生社会のために大学・地域は何が出来るのか」のパネルディスカッションが開催されますが、当SON・愛知の田引俊和 スポーツプログラム副委員長がパネラーで参加します。

ファミリー・ボランティアでSO活動の原点をもっと知りたい、また、SO活動をもっと理解したいと思っていられる方々も参加可能です。細川名誉会長のお話を聞く、チャンスは、これから少なくなると思いますので、この際は是非参加ください。

きっと勇気をもらえますと思います。詳細はパンフレットをご覧ください。尚SON愛知の関連の方の申し込みはFAXにて事務局までお送りください。年度末に締め切ります。

広報委員会



NEWSLETTER

ボランティア募集のお願い

(社) スペシャルオリンピックス日本・愛知 広報委員会では、ニュースレターの作成を御手伝いしていただけるボランティアの方を募集しております。下記条件にご理解いただける方のご応募をお待ちしております。
Adobe Illustrator ソフトをお持ちで、操作可能な方、Adobe Photoshop ソフトをお持ちで、操作可能な方 毎月、20日～28日くらいまでメールのやり取りが可能な方尚、バージョンなどの詳細や応募につきましては、広報加藤 (ktuknk925@yahoo.co.jp) までメールにてご連絡ください。宜しくお願いします。

新入会員ありがとうございます

●正会員

佐藤 慎一郎 富田 真司 近藤 義明

●賛助会員

山本 舜也 / 山本 しのぶ / 椎野 好香 / 太田 まゆみ / 太田 士龍 / 竹中 聖子 / 竹中 貴都 / 加藤 彰太 / 加藤 真由美 / 山口 孝 / 山口 薫 / 佐藤 寿美子 / 川本 茜 / 近藤 友樹 / 近藤 史樹 / 深谷 優真 / 杉山 恭子 / 野村 幸治 / 野村 瑞希

ご協力ありがとうございます

マックスバリュ中部(株)マックスバリュ自由ヶ丘店 様
イエローレシートキャンペーンより
SO 支援機構 様
(株)シロキ 様
ジャスコ熱田店 様 イエローレシートキャンペーンより

A4コピー用紙 500×5 ガムテープ 1巻 寄贈
助成金 30万円
A4コピー用紙 500×14 寄贈
ギフトカード 12,400円 寄付

10 月度運営委員会報告

報告事項

- 広報委員会 ☆9/5・6「愛丸」会計報告☆第3種郵便、社団法人化に伴う題目変更と申請者変更の申請が終了
 - 財務委員会 ☆10/3・4「畑田まつり」61,600円売上 ☆10/11 西区 MOZOイワガタ→シティにてイエローレシートキャンペーン参加 ☆11/15 (10～18時)カゴト・ムド・ム祭典にブース出展予定 多くの方の応援を
 - ホビー・クラブ委員会 ☆地区大会無事終了 ☆バスケ競技会報告 (SON・東京) ☆ジョイントレナー研修報告 ☆11/14 名城公園にて「名古屋 YMCAファミリー」グラハスより招待、2チーム参加予定 ☆全国 SP 委員長会議報告 ☆冬季競技、707ホビー参加者募集 ☆トップ・ホビー配布の協力依頼 ☆冬季トレナー作成予定
 - ☆入会説明会実施のお願い
 - ファミリー委員会 ☆10/17ハト峰登山無事終了
 - 医療安全委員会 (資料参照) ☆インフルエンザ対応方針について
 - 事務局 (資料参照) ☆ジョイントレナー報告 ☆ホビー・クラブ・ファミリー・クラブ研修 (大阪) へ申込者2名 ☆SONより多目的ホビー・クラブとコラボが届く協議審議事項
- 「第19回榎山フォーラム」について 2010/1/23 (土) 学校法人榎山女学園大学主催、SON・愛知共催で開催計画 進めることを承認
- その他
☆2010年 SON・愛知設立 10周年記念行事を行うことを決定、実行委員会を立ち上げる ☆三重大会説明会&社行会を 10/18 実施
- 今後の日程 運営委員会：11月度 11/19 (木) 12月度 12月 11日 (金)

※このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス愛知株式会社 様にご協力いただいております。

富士ゼロックス愛知株式会社

住所：名古屋市中区栄二丁目1番1号
(日土地名古屋ビル 8F)

TEL：052-201-7141

FAX：052-201-7140

ホームページ：http://www.fujixerox.co.jp/acx/

できる人が、
できる時に、
できることを
実施する



富士ゼロックス愛知は、この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。